

うちの子 よその子 みんなの子
みんなで育てる新十津川っ子



みんなで 育てよう

青少年健全育成町民会議

地域で子育てを

青少年健全育成町民会議
代表 笠井正憲



日ごろより、町民の皆さまには青少年健全育成活動に対して深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。わが新十津川町の町民憲章は「未来に夢をもち、子どもがかわせなまちにしましよ」と謳っています。

これは子どもが未来に夢を持てるように親や周りの大人が子どもたちに夢を語り、夢を実現していくことを見せ、子どもたちも未来に夢が持てるようにすることと理解します。つまり、子育てをする親が夢を語らずして子どもに未来に夢を持つとは言えないと思うのです。夢を語る親の元には、未来に夢を見る子どもが育ちます。今の生活を嘆き、いやだいやだと言っている親の元にいる子どもの不幸を考えたことがありますか？ 親はいつも明るく、夢を語ってください。夢など持てない社会、だと言うのなら、社会を変えてください。

子どもはあなた(親)の背中を見て育ちます。子どもはと

ても利口です。あなたが何を

しているかを察知します。とても動物的なカンをもっています。子どもに背中を見られても恥ずかしくない親としての行動をしなければなりません。「子どもは親の背中を見て育つ」とか「世間に顔向けできないようなことはするな」などと言うと、今では死語だと言われそうですが、まだまだ現実だと思えます。これらは何を言っているのかよくお考えいただければ、子育てのヒントになると考えます。

「うちの子 よその子 みんなの子」みんなで育てる新十津川っ子」子どもは勝手に大きくはなりません。社会全体で育てるものだと思います。そうしなければならぬものだと思います。

今の時代ですからいろいろとご批判もあろうかと思いますが「地域が子どもを育てる」という原点に立ち、子どもたちにかかわっていただければ大変ありがたいと思えます。

青少年健全育成のつどい開催

作文発表と結果

6月17日(日)ゆめりあで青少年健全育成のつどいが開催され、221人の参加がありました。

【最優秀賞】

「ぼくの願い、わたしの願い」をテーマに小中学生の優秀作文の発表、「この時代の家庭と子育てに必要なこと」と題したフアミリー・フォーラム・ジャパン副代表の金子耕式さんの講演、笠井正憲実行委員長の「健全育成運動協力の呼びかけ」などが行われました。

【優秀賞】

後木 玲奈さん(新小6年)
池田 有佐さん(新中3年)
桃井 彩花さん(新小5年)
齋藤 珠奈さん(新小5年)
村山 睦さん(新小6年)
黒島 諒貴さん(新中1年)
田中 美桜さん(新中1年)
斉藤麻里菜さん(新中3年)

青少年健全育成町民会議

- 【目標】 ○心のかようあいさつをしよう
○ゴミのない美しい町にしよう
○子どもたちをまもり育てよう

【組織】

青少年健全育成町民会議

事務局会議

代表	笠井 正憲
副代表	坂林 未美
同上	川下 晃弘
事務局長	金行 健次
会計	西山 真己
事務局員	堀口 久恵
同上	小玉 博崇
同上	上上 由明
同上	上上 有見子
同上	上上 佐川 謙
監査	三浦 光喜

理事会

構成団体 関係機関

※29団体から理事が選出され、理事会を構成します。町民と町内で働く方ならだれでも参加できます。